

(別紙)

令和8年度えひめ高校生DX人材育成プロジェクト業務
委託事業者選定審査基準

評価のポイント	評価の視点
① 提案の狙い及び提案の概要	<ul style="list-style-type: none">・ 高校生がプログラミングスキルを高め、県内IT企業への興味・関心を持てるような内容となっているか。・ プログラミングに興味をもつ高校生が、身の回りの課題を解決するためのアプリ等を作成できる機会を提供できるような内容となっているか。
② 提案内容を実現するための方法	<ul style="list-style-type: none">・ サマースクールの内容が、高校生のアプリ制作への意欲を高めるとともに、コンテストへの出品につながるよう工夫されているか。・ コンテストの実施を通して、高校生が、県内IT企業者と交流する機会を提供できるよう工夫されているか。
③ 独自提案の内容	<ul style="list-style-type: none">・ 仕様書に示された内容以外に独自の提案がされているか。また、その内容は現実的かつ妥当なものか。・ 独自提案の内容は、業務効果を高めるために有効なものであるか。
④ 同種業務の受託実績	<ul style="list-style-type: none">・ これまでのプログラミングに係る業務実績とその内容及び成果はどうか。
⑤ 業務運営体制	<ul style="list-style-type: none">・ 適切な責任者を配置し、提案内容の遂行に十分な組織体制になっているか。・ 本業務を実施できる人材を確保できているか。・ 日程、作業手順は効率的なものであるか。
⑥ 見積金額	<ul style="list-style-type: none">・ 見積金額の算定根拠が正確で、提案内容との整合性があるか。